

## 第2回「教育を語り合う会」記録

日時：令和6年10月26日（土）9時30分～11時30分

場所：真鶴町民センター3階 講堂

参加者：42名（9グループ編成）

進行：宮川（県西教育事務所：社会教育主事）

BGM：「Mana Manazuru」

（作詞；勝山千帆 作曲；MIDORI ボーカル；MIDORI）

### 開会

- ・休憩、水分補給は自由。

### 「教育を語り合う会」の趣旨等説明

#### ○趣旨

- ・後世に誇れるような、素晴らしい学校を町民みんなで創りたい！
- ・一貫教育校の意義について共通理解を図りたい！

#### ○気をつけたいこと

- ・この場は何かを決定する場ではなく、みんなで考える場であること。
- ・相手に何かを求めたり、責めたりする場ではなく、自分なら何ができるかを考える場であること。

### 新しい学校づくりに向けて（今までの決定事項の説明）

- ・新しい学校は、「施設一体型の義務教育学校」に！

※義務教育学校＝一人の校長、一つの組織

- ・建設地は、「真鶴中学校地」に！
- ・給食施設は「自校方式」で整備！
- ・体育館は「既存の町立体育館」を使用！
- ・プールは新設しない

#### 【町民の意見の反映】

- ・真鶴町小中一貫教育校建設基本構想・基本計画の「新しい学校のコンセプト」や「施設・設備に係る基本構想」に反映している
- ・今までに出された意見を反映した箇所にアンダーラインを引いた（106箇所）
- ・「外国等との交流（オンライン交流等）を推進」の箇所については、昨年度の第2回教育を語り合う会の際にお寄せいただいたメッセージを反映
- ・令和7年1月にパブリックコメントを実施する。

### 進行役の自己紹介～私と真鶴町～

- ・小田原市生まれ。真鶴とも深い関係。
- ・叔母が真鶴町在住。子どもの頃、夏休みに岩海岸で遊ぶことが毎年の恒例行事。
- ・大学生の頃、真鶴町の「まちづくり」と「景観」について勉強していた。
- ・1980年代後半のマンション建設計画で真鶴の景観が損なわれる危機だったが、町民と行政が協力して「美の基準」をつくり、景観を守った。
- ・「美の基準」は、町民が立ち上がり行政と協力してまちづくり条例をつくった全国の先駆け。

- ・「美の基準」を作成するときも、「真鶴町のよさは何か」等について「語り合う会」があったそう。
- ・真鶴町の「人」は大きな魅力。

### アイスブレイキング（妄想自己紹介）

- ・「もしも特殊能力が使えるとしたら、どんなことをしますか？」

### ワークショップ

○テーマ1「真鶴町には、どんな人たちがいるかな？」

○協議の流れ

- ①個人で考え、付箋に書く（1枚につき一つの考え、「職業」「〇〇な人」など）【10分】
- ②グループで共有（同じものや似たものをグルーピングする）【20分】
- ③全体で共有（各グループがグルーピングした模造紙を見て回る）【10分】

\*付箋紙に書かれた内容は次の通り。（カテゴリー化等は、後日事務局で行った。）

#### ◆見守り育てる人たち

- ・子どもの成長を見守ったり、相談相手になってくれる人（例：子ども食堂のスタッフ）
- ・子どもの登校時の見守りをする人　・子供たちをみまもってくれる人
- ・子どもを支える地域の人たち　・子どもに寄り添う保護者の方々
- ・教育委員、社会教育委員、民生委員、支援員　・消防士　・消防の方々　・防災の中心
- ・人をみまもっているしょうぼうしの人　・町の安全を支える警察の方々
- ・見守り（警察）　・警備員　・交番ではたらいている人　・交番の人
- ・見守り（自治会、民生委員）　・自治会　・自治会の役員（お世話係）
- ・9自治会のみなさん　・自治会など地域のくらしを無償で支える人
- ・地域ボランティア　・交通安全をしている人　・地域を守る自治会のみなさん
- ・無償で子どもの安全に協力してくださる方がいます
- ・見守りをしてくれる人（自治会・消防・警察・社協・ケアマネ）
- ・PTAの人　・地域を支える団体　・子ども食堂　・町のお医者さん
- ・人や社会のために協力したいと思う大人が多くいるように思います　・病院の人
- ・健康を守る人（診療所・医師）　・医療関係者（医院・診療所）　・医師

#### ◆教育関係の人たち

##### <学校・園>

- ・子どもを育てる学校の職員　・小学校の先生、中学校の先生、幼保の先生
- ・学校の先生（幼・保・小・中）　・音楽の先生　・保育園の園長
- ・学校やようちえんをささえる先生たち　・こうちょうせんせい　・部活動の顧問
- ・未来を担う人を育てる教師　・校長先生　・教頭先生　・英語の先生
- ・給食の先生　・保健室の先生　・養護教諭　・部活動の顧問
- ・相談できる人（カウンセラー）　・スクールカウンセラー　・子供の相談相手

##### <学校以外>

- ・無償で教育的充実に力添えしてくださる方がいます　・土曜教室の先生
- ・幼児から大学生まで各段階の教育のプロ、あるいは経験者がいます。

- ・学校の先生とは別に子どもの勉強をみてくれる人（例：土曜教室のスタッフ、学校ボランティア）
- ・学校ボランティア（そうじ・校舎管理など）
- ・引退された先生がた
- ・交通安全教育をしてくださる人
- ・子供の習い事（英語、ピアノなど）
- ・英語を教えてくれる人
- ・英会話の先生
- ・地域の先生（勉強・スポーツ・ピアノ）
- ・インストラクター（スポーツ）
- ・学校と関わろうとしている人
- ・べんきょうを教えてくれる人
- ・子ども達を皆で育てていこうという思いの人
- ・遊び方をおしえて下さる方々
- ・海洋教育に従事する人
- ・貝に詳しい方
- ・自然の大切さを教えてくださる方
- ・海のことについて教えてくださる方
- ・海の学校
- ・ディスカバーブルー
- ・ボランティア活動家との交流や体験
- ・手話通訳者による手話学習会
- ・レゴがとくいな人

#### ◆地域の人たち

##### <子ども・家族・高齢者>

- ・園児
- ・小学生
- ・中学生
- ・高校生
- ・大学生
- ・こども
- ・おれ
- ・学生
- ・明るく元気な子ども達
- ・町の未来を担う子ども
- ・友達
- ・家族（一人暮らし・二人暮らし……様々な世帯）
- ・保護者
- ・子育てしている人
- ・お父さん
- ・お母さん
- ・おばあちゃん
- ・おじいちゃん
- ・高齢者
- ・老人
- ・経験豊富な高齢者
- ・お年寄り
- ・ご年配の方で一人暮らしをされている方
- ・元気な高齢者
- ・体調がよくないなど様々な理由で家からでることができない人

##### <真鶴に住む人たち・真鶴が好きな人たち>

- ・真鶴への愛着が強い人が多い
- ・町とのかかわりが深い人
- ・真鶴が大好きな人（昔からの住人・移住者）
- ・真鶴を気に入って移住してくれる人
- ・真鶴の生活を楽んでいる人
- ・サークル活動に熱心な人たち
- ・移住者の方
- ・移住された人
- ・移住してきた人
- ・新しい考え
- ・町外から移住してきた人
- ・新しくまなづるに住んだ人
- ・ひっこしてきたばかりの人
- ・昔からいる人
- ・伝統
- ・真鶴にずーっといる人
- ・昔からまなづるに住んでいる人
- ・何十年も町でくらしている人
- ・真鶴うまれ、真鶴育ちで今もずっとくらしている人
- ・真鶴のことがすきではないけれど暮らしている人
- ・子どもと遊ぶことが大好きな方
- ・生活を楽しむ人（歌・物づくり）
- ・道ばたでお話している人
- ・町内をぶらぶら歩いている人
- ・普段何をしているかわからない人
- ・障がいをもっている方（子ども～大人まで）
- ・障がいのある人
- ・外国語が話せる人
- ・外国からきた人
- ・建設現場で働く外国人

##### <ボランティア・コミュニティ>

- ・あいさつのできる人
- ・あたたかい心の方達
- ・おせっかいな人
- ・お節介な大人たち
- ・お世話好きな人
- ・ボランティア活動をする人たち
- ・ボランティア精神旺盛
- ・ボランティア精神あふれる人
- ・海のゴミひろいの人
- ・人とのつながりを大切にしている人
- ・コミュニティ真鶴
- ・コミュニティではたらいっている人
- ・コミュニケーションのうりよが高い人

## ◆働く人たち

### <生活・インフラ>

- ・真鶴駅の方々
- ・駅員さん
- ・駅の人
- えきの仕事をしている人
- ・バスの運転手
- ・バスのうんてんし
- ・タクシーうんてんしゅ
- ・配達員
- ・港湾土木関係の人
- ・交通の基盤
- ・電気事業者
- ・水道屋さん
- ・ガス・すいどうをみまもっている人
- ・ちゅうりんじょうではたらいっている人
- ・葬祭場→きくやさん
- ・ごみ収集業者→家庭ごみを集めて運んでくれる

### <お店・飲食>

- ・お店を経営している人
- ・こだわりのある店を開く人
- ・酒屋さん
- ・草柳商店
- ・スーパーで働く人
- ・コンビニではたらいっている人
- ・コンビニの仕事をしている人
- ・干物や
- ・パン屋さん
- ・魚屋さん
- ・魚屋（魚を売る人）
- ・起業する人
- ・本屋さん
- ・出版社
- ・車屋さん
- ・テックラボ
- ・美容師
- ・レストランの人
- ・飲食店で働く人
- ・シェフ
- ・寿司屋さん
- ・うに清さん
- ・コーヒー屋さん
- ・コーヒー屋さんをやっている人
- ・カレー屋さん
- ・ピザ屋さん
- ・ピザ屋をやっている人
- ・お弁当屋さん
- ・カフェやお弁当など飲食業の方
- ・真鶴の食を支える食べ物屋さん
- ・真鶴の食を使ったお料理をする人

### <観光・宿泊>

- ・観光ボランティア
- ・観光協会の人
- ・民宿の人
- ・旅館の人
- ・ホテル・旅館で働く人
- ・旅館を経営している人
- ・ホテル、レストランを経営する人
- ・ゲストハウスをけいせいしている人

### <産業・職人>

- ・町の重要産業について従事してくださる労働者（例：漁業従事者、石材業従事者）
- ・その道のプロ（農・水産業・石材業等）
- ・産業を守っている人（石材業・漁業）
- ・農園の人
- ・みかん農家
- ・みかんを作っている人
- ・農業従事者
- ・農業（オリーブ）
- ・林業
- ・町の産業を支える漁師
- ・海を生かす漁師さん
- ・りょうしさん
- ・漁師
- ・漁師（養殖している人）
- ・石材業にじゅうじする人（伝統を引き継ぐ）
- ・石職人さん
- ・石材関係者
- ・石屋さんをしている人
- ・石の仕事をしている人
- ・石材業に従事している人
- ・竹林石材店
- ・石材関係の石を運ぶトラック運転手
- ・職人（プロ）
- ・大工

### <海関係>

- ・海の家ではたらいっている人
- ・つり舟屋
- ・ヨットハーバーの運営をしている人
- ・ウォーターパークをやらしてくれる人
- ・ダイバー
- ・ライフセーバー

### <介護福祉>

- ・老人ホームで働く人
- ・ろうじんホームの人
- ・シルバーセンターの人
- ・介護師
- ・ナーシングホームで働いている人
- ・施設で働く介護の人
- ・まなっこの人

### <行政関係>

- ・政治で支える議員さん
- ・町議会議員
- ・町長
- ・役場職員
- ・役場職員
- ・真鶴町役場の人
- ・役所で働く人（行政）
- ・役場の職員
- ・きょういくちょう
- ・きょういくいいんかい
- ・図書館の人
- ・町民センターの人
- ・真鶴町をささえてくれる人（町長、教育委員会）
- ・役場や団体等行政に従事している人

### <その他>

- ・サラリーマン
- ・会社員
- ・会社につとめている人
- ・自営業
- ・銀行の人
- ・長キョリ通勤をされていてふだん全く真鶴にいない人
- ・神主さん
- ・美容師
- ・まなづるから他地域にはたらきに行く人
- ・インストラクター（スポーツ）

## ◆芸術・文化・歴史・芸能

### <芸術・文化>

- ・文化・産業を守っている人、伝えている人
- ・陶芸家
- ・絵を描く方
- ・画家
- ・山田画伯
- ・中川一政
- ・芸術家がたくさん
- ・デザイナー
- ・芸術家の方々（絵・書など）
- ・真鶴の文化を支える美術館の方々
- ・音楽家
- ・松平さん（カメラマン）
- ・もりざわさん
- ・音楽を演奏してくださる方

### <歴史>

- ・真鶴の歴史を伝えてくださる方
- ・真鶴の歴史を知っている人
- ・昔の真鶴の話をしてくれる人
- ・真鶴の昔の話を伝えてくれる

### <伝統行事>

- ・伝統行事を支えている人
- ・真鶴のまつりを知っている人
- ・まつりを伝える人
- ・まつりをじゅんぴする人
- ・かしまおどりをおしえてくれる人
- ・たいこを教えてくれる人
- ・たいこをたたいている人
- ・花だしをもつ人
- ・みこしの道をゆうどうする人
- ・おみこしをかつぐ人
- ・かしまの人
- ・まつりでやたいをひらく人

### <真鶴の紹介・発信>

- ・真鶴の魅力を発信してくださる人
- ・真鶴のよさを発信する人
- ・真鶴のよさを伝えてくれる人
- ・真鶴を発信している人
- ・真鶴を紹介している人（SNS、映像、案内など）

### <有名人>

- ・芸能人
- ・有名人
- ・青木りゅうじ
- ・ツートン青木
- ・青木選手
- ・タモリの人（志村さん）

## ◆観光客等

- ・他市町から真鶴町へ通勤している人
- ・まなづるに働きにくる人
- ・二拠点ぐらし
- ・別荘ぐらしの人
- ・観光客
- ・つりびと
- ・釣り人

## 「社会に開かれた教育課程」について説明

### ○「社会に開かれた教育課程」について

- ・子どもたちが生きる未来は、グローバル化、情報化等により、変化が激しく、予測困難な未来になるといわれており、これからを生きる子どもたちに「生きる力」の育成が求められている。
- ・しかし、少子高齢化、人口減少、貧困家庭や児童虐待の増加、地域のつながりの希薄化、家庭教育の困難など「地域・家庭が大変」な状況。
- ・学校では、いじめ等の問題行動や日本語指導が必要な外国につながる児童・生徒の増加、多様な児童・生徒への対応など、学校が抱える課題が増加し「学校も大変」な状況。
- ・そのような状況の中、学校がめざす方向性として「社会に開かれた学校」が示された。

### ○「社会に開かれた教育課程」の3つのポイント

- ①よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標の共有
- ②子どもたちに必要な資質・能力が何かを明らかにし、学校教育で育成
- ③地域と連携・協働しながら、めざすべき学校教育を実現

### ○「学校」と「地域」の壁

- ・地域からすると、「学校はハードルが高くて行きづらい」、「そもそも学校は何をやっていて、どんなことをしてほしいかわからない」などの壁がある。
- ・学校からすると、「地域にどんな人たちがいるのか」、「地域の人とやりとりする時間がなかなかとれない」などの壁がある。
- ・あるいは、学校と地域の関係がお互いに「貸し借り」になっているというケースもある。
- ・こうした認識や考え方の違いが、学校と地域のお互いの負担感や不満につながってしまうというケースも少なくない。

## ワークショップ

### ○テーマ2「学校と地域には、どんな人たちにいてほしい？」

#### ○協議の流れ

#### ①グループで話し合う（付箋1枚につき一つの考え）【25分】

「こんな学校、先生だったら行きやすい！」「こんな地域の人に来てほしい！」など

#### ②全体で共有（いくつかの班が発表）【5分】

\*付箋紙に書かれた内容は次の通り。（カテゴリー化等は、後日事務局で行った。）

#### ◆学校

<地域を学び、地域に学び、地域の学びを生み出す先生>

- ・真鶴に興味を持っている先生
- ・真鶴が好きな先生
- ・真鶴のことを知ろうとする先生
- ・地域のことを学ぼうとする先生
- ・生物の好きな先生（真鶴の生態）
- ・たいけんじゅぎょうをふやしたい
- ・町のことを学習に生かす教員
- ・まちたんけんにつれていってくれる
- ・地域に出かけて行って学習できる時間（ex地域先生の導入）

<資質・人間性>

- ・いつも笑顔の先生
- ・えがおでいる先生
- ・いきいきしている先生
- ・話しかけやすい先生
- ・話しやすい先生
- ・フレンドリーな先生
- ・面白い先生
- ・ノリのいい先生
- ・遊び心を持っている先生

- ・授業が楽しいおもしろい先生
- ・明るくて元気な先生
- ・おこらない先生
- ・そうだしやすい先生
- ・やさしい先生
- ・てんしのような先生
- ・自分を受け止めてくれるやさしい先生
- ・いじめを見て見ぬふりをしない先生
- ・話しかけてくれる先生
- ・一緒に遊んでくれる先生（人）
- ・子どもとたくさん遊んでくれる先生
- ・授業のトークがおもしろい先生
- ・温かい目で見守ってくれる先生
- ・ほめてくれる
- ・余裕のある先生
- ・学校に入る前から知っている人（安心する）
- ・頼れる先生
- ・うそをつかない
- ・暇そうにしている人（声をかけやすい人）
- ・自分のことや家族を大切にできる先生
- ・一緒に悩んでくれる先生（相談しやすい）
- ・いつでも話を聞いてくれる先生
- ・地域と一緒に子どもを育ててくださる先生、学校
- ・子どもたちの思いを大切にできる先生
- ・子どもたちの思いをしっかり受け止める先生
- ・子ども目線で考えることのできる先生
- ・子どもの話をきちんと聞いてくれる先生
- ・一緒に協働できる教員
- ・柔軟な先生
- ・自由な時間をくれる先生
- ・わすれものしてもおこられない
- ・ユーチューブ見せてくれる
- ・わかい先生
- ・アニメを見せてくれる
- ・ポケモンカードしてくれる
- ・らくがきしていい
- ・しゅくだいなし
- ・べんきょうなし
- ・いねむりおっけい
- ・3時間、自由じかん
- ・こうえんをつくってくれる先生（ブランコ）

#### <指導力・授業力>

- ・人生について語れる先生
- ・教育の目的や方向性をしっかりと説明できる教員
- ・記憶に残る声かけや話をしてくれる先生
- ・その道の知識が豊富な人
- ・子どもの“なんで？”にこたえてくれる人
- ・地域住民にもいろいろなことを教えてくれる先生
- ・学校内で大人の学習活動等を支えてくれる先生（そういう活動ができる先生）
- ・専門知識をかみ砕いて説明できる経験者
- ・プロフェッショナル（その筋の）
- ・戦争や地震（災害など）を語りつぐ授業
- ・防災の専門家・リーダーが常時いてほしい→地域への発信
- ・あらゆる科目、分野に通じている教員
- ・じゅぎょうでクイズとかをしてくれる先生
- ・学校の教科にとらわれない幅広い見識を持った人
- ・塾の必要のない教育（教員のレベル）
- ・カリキュラム以外のことに詳しい先生
- ・おもしろい理科の実験

#### <開かれた学校、複合化>

- ・いつでも授業参観ができる学校（オープンスペース）
- ・開かれた学校
- ・図書館やランチルーム開放
- ・参加できる学校
- ・受け入れてくれる学校
- ・「学校関係者以外立ち入り禁止」×
- ・気軽に入れる相談室
- ・町民・児童生徒のための図書館と運用するための司書が欲しい
- ・どんな先生がいるか分かる
- ・地域の方が自由に出入りできる部屋がほしい
- ・相談しやすい空間・人が多数
- ・自由に集まることができる学校
- ・地域共有スペース
- ・地域の拠点
- ・学校に地域の人が集まれるスペース
- ・学校に窓口
- ・児童生徒のスペースと区画整理
- ・気軽に行ける学校
- ・明るくあたたかい雰囲気为学校
- ・学校内が観光場所
- ・物事を見える化する仕組み
- ・仕事帰り・学校帰りに立ち寄れる学校

- ・「こんな地域の人…」という発想ではなく、どんな人でも行きやすい町民みんなの学校にしてほしい。そのために①交通もうの整備 ②看護師・カウンセラーなど ③バリアフリー ④地域の歴史を学べる ⑤ICT…などがある学校
- ・先生たちの負荷を減らすしくみづくり ・地域の人から学ぶ勉強会
- ・放課後、地域の人による勉強会（底上げしていくもの）
- ・成人学級のような勉強会がある ・給食の試食会など
- ・子どもと地域の人達が交流できるスペースや機会をつくる

#### <学習の個別化・多様化>

- ・好きなことを学べる、教えてもらえる ・時間割のない学校
- ・授業のスピードを選べる学校（exじっくり、めきめき）
- ・オンライン動画など選択制の科目 ・個別指導（自習室など）
- ・自分で選択できる、決められる学校 ・レッスンごとのレベル分けされた授業体制

#### <楽しい・居場所>

- ・勉強が楽しいと感じられる学校 ・みんなが楽しいがっこうがいい
- ・自分らしさを安心してだせる学校
- ・友達関係が上手くいく（お互い認め合える友達関係が築ける学校）

### ◆地域

#### <資質・人間性>

- ・温かい目で見守ってくれる地域の方 ・子どもの安全を考えてくれる人
- ・子どもたちの安全・安心を大切にしてくれる方
- ・子どもたちを大切にしてくれる人
- ・子どもや職員と一緒に活動を楽しんでくれる方
- ・子どもに寄り添ってくれる方 ・子どもたちに愛情がある方
- ・厳しくも温かい言葉がけをしてくれる ・きびしくない人
- ・たまにおこってほしい ・子どもの話を聞いてくれる人 ・遊んでくれる人
- ・子供の教育に熱意を持っている住民 ・労力をおしみなく使ってくれる人
- ・共に子どもを育てていくという想いをもっている
- ・子どもたちの成長やがんばりを認めてくださる方

#### <子どもをサポート>

- ・子どものワクワク感を刺激してくれる人
- ・学校や子どもが抱える課題を一緒に考えてくれる
- ・学校に行きたくない、行けない子どもをチームで支えてくれる人々
- ・お金のかからない人 ・主体的に取り組める人
- ・学校菜園をいっしょに頑張ってくれる人 ・あいさつしてくれる人
- ・みんなにあいさつしてくれる人 ・常識ある人 ・信頼できる地域の方
- ・明るく気さくな地域の方 ・笑顔で見守ってくれる
- ・何かに一生懸命取り組んでいる人
- ・生きる（育つ）ことに希望がもてるようなお手本になる人（生き生きとしている大人）



- ・学校以外の時間に子どもが学んだり、のんびりしたり好きなことができる場所とそれを支える人たち
- ・おもしろいアイデアを持つ、子どもたちの夢と一緒に考えてくれる人
- ・夢を持つ子どもに、その夢を叶えるために伴走してくださる地域の方々
- ・生き抜く力を教えてくれる人
- ・ポケモンカードをしてくれる人
- ・ゆうぎ王をしてくれる人
- ・イベントをひらいてくれる人

#### <地域の学びをサポート>

- ・町に誇りを持ってられる方
- ・真鶴が大好きで良さを伝えてくれる人
- ・真鶴の自然の良さを伝えてくれる人
- ・真鶴のことに詳しくて教えてくれる人
- ・真鶴の自然で遊んでくれる人
- ・町のことを伝承してくれる人
- ・ちいきについてなんでも知っている人
- ・真鶴の魅力を語れる人
- ・まなづるの知らないことを教えてくれる人

#### <子どもの学びをサポート>

- ・学校の勉強や宿題のお手伝いをしてくれる人々
- ・もっと難しいことを勉強したい子どもに寄り添って教えてくれる人
- ・税金など、学校で教えてくれないことを教えてくれる人
- ・お店を経営する人（実際にあった苦労とか学ぶ）
- ・地域の人材を活用する（野菜作り⇒給食、昔話・昔遊び、伝統・文化・祭り）
- ・地域の有名人
- ・地域で幅広く活動している方々
- ・昔遊びや昔話を教えてくれる人
- ・地域の魅力を発信してくれる人（産業や伝統など）
- ・海での遊び方を教えてくれる人
- ・伝統を伝えてくれる人
- ・読み聞かせをしてくれる人
- ・料理を教えてくれる人
- ・お年寄り（いてくれるだけで）
- ・図書館を借りに行く人たち
- ・真鶴の歴史を語れる人
- ・自分のことを語れる方

#### <先生・学校をサポート>

- ・PC操作に詳しい人
- ・タブレットを直してくれる人（毎日いてほしい）
- ・プログラミングなどに詳しい人
- ・校舎（机・いすなど）を直してくれる人
- ・子どもが必要なものを作ってくれる人（大きなもの）
- ・用務員として働ける人
- ・先生をサポートする人
- ・得意なことを教えてくれる地域の方
- ・教科指導・部活動に手伝いに来てくれる
- ・部活動を支えてくれる人
- ・学校の行事や教育を分担してもらえる地域住民。特にその道の達人、専門家
- ・何か1つの事に特化した人
- ・音楽、芸術に秀でた人
- ・英語が話せる人
- ・異文化の人
- ・野菜や花の育て方を教えてくれる人
- ・学校との関わりがうすい人
- ・今まで学校と接点がなかった人たち

#### ◆学校と地域をつなぐ、地域同士をつなぐ

- ・体験的活動の充実のためのその道の専門家が欲しい（つなぐコーディネーターが欲しい）
- ・地域の顔の人（つなげてくれる人）
- ・町民同士をつないでくれる人（おせっかいな人）
- ・おせっかいな人
- ・地域と学校をつなぐコーディネーター
- ・ファシリテーター

- ・学校の要望、地域の要望をつなげるコーディネーターの組織が欲しい
- ・学校・保護者の想いを双方受け止めてくれる
- ・間をつなぐ役割のチーム　　・外の空気を吹き込んでくれる人
- ・コミュニケーションを促す組織　　・何か役割を与えてくれる人
- ・広報、広聴機能　　・子どもを見守る人
- ・心理学にたけた人物。対子どもだけでなく、対住民にも開かれた視野をもつ人

## まとめ

- ・「子どもの居場所」として、学校は地域の中に存在している。真鶴町には、魅力あるかけがえのない「人財」がたくさんいる。その人たちが連携・協働することが、子どもたちのよりよい成長につながる。
- ・真鶴に住む多様な方々が「当事者」として学校を創ることで子どもたちが元気になる。子どもたちの元気が、地域の元気につながっていく。
- ・真鶴町の人たちが手を取り合い、地域の中心である学校を盛り上げていく。素晴らしい「チーム真鶴」になることを期待している。

## ●振り返りアンケート（感想は次の通り）

大変良かった 19名　よかった 17名　ふつう 0名　よくなかった 1名

- ・6年生の子どもたちも参加して、子どもたちなりの視点で意見を出していました。とてもよかったです。ただ、参加者をみると関係者が多く、新しい方が増えるといいと思いました。
- ・いろいろな人（多世代）と交流、考え方の違う人と話せたことはすばらしいことだと思う。わざわざ行きたくなる学校（地域の人も）を目指してほしい。
- ・自分の想いと皆さんの想いを確認、共有することができてとても貴重な時間でした。様々な視点を知ることができ、新たな発見もあり、楽しいひとときを過ごすことができました。ありがとうございます。
- ・今日は小6生が来てくれ、子ども目線の話聞いて大変有意義でした。未来の子どもたちに向けて良い学校を、今の子どもたちがここで子育てしたくなるような学校を、町民全体で遊び、楽しみ、支え合える学校を！と改めて思いました。
- ・学校と地域と行政と、みんなで力を合わせて「当事者」として何ができるかを考えていくことが大切であると再認識できました。立場を離れて町の方々と語り合える機会というのは大変貴重で楽しかったです。ありがとうございました。
- ・毎回多様な意見、考えが聞けて（引き出して）有意義な時間でした。
  - 地域の人材の活用（Exコーディネーター）
  - 地域に開かれた学校（先生の心、施設なども）
- ・子ども達の生の声を聞くことができた。学校、地域、保護者にプラスして行政の力も大切な要素だと感じた。みんなが同じ方向を向き、熱い気持ちを持ち、この小さな町でみんなで生きていく。そんな町の礎となる学校をつくってほしい。
- ・皆さんと話し合うことで、新しい発見があり、とても有意義な時間でした。子どもの意見はとても貴重ですね。次回も楽しみにしています。お茶おいしかったです。ありがとうございました。
- ・いろいろなお立場の方とお話する中で、自分と違った視点のお話をたくさんお聞きすることができ、よかったです。真鶴愛を感じました。ありがとうございました。

- ・ざっくばらんに話し合うことができた。特に学校の制度をよく知らない素人が予想外、あるいは実現不可能な発想で発言していたことが興味深かった。
- ・それぞれの立場から学校や地域について語り合えたので、大変有意義でした。みなさんの熱い想いに触れて、自分の活力になりました。ありがとうございました。
- ・具体的に私が語りたかった内容とかけ離れていたが、この基本を念頭において町の子どもたちが産まれた時から最良の環境にいれるような教育形態を目指していきたい。
- ・普段ゆっくり話せない方とゆっくり話せて、情報交換でき、あっという間に時間が過ぎました。ありがとうございました。
- ・様々な立場の方と、こうして未来の学校、真鶴町について前向きに話し合うことができてよかったです。ありがとうございました。
- ・班の方々に恵まれました。ほんとにまじめに深く考えてくださる町民・関係者が多いと実感することができました。
- ・充実した会でした。
- ・グループで話し合い、いろいろな考え方を共有できた。じぶんにはない気づきもあり、有意義な会議だった。
- ・「まなづるにはどんな人がいるか」で、いざかんがえてみたらおもいつかなくてこまった。とてもたのしかった。
- ・教育について深く話をし、住民の方が手をかしていくという気持ちがあることを知り、うれしく思った。どんな学校になるのか、わくわくします。すてきな会を催してくださり、ありがとうございました。
- ・グループの中でじっくり話げできたため、学校や地域の思いが共有できてよかったと思う。コミュニティスクールがスタートしたこともあり、地域と協働の学校づくりに希望をもつことができた。
- ・話し合う内容のタイトルがつかみにくかった。子ども達の気持ちや意見を聞いたことは良かった。
- ・よりよい学校づくりのために皆様いろいろ考えていらっしゃるなと思いました。地域と学校が一つになることで、開かれた学校を目指せるようにのっています。
- ・学校がどんなかんじになるのかや、じぶんたちのいけんがとおるのかが気になる。わたしたちががんばってかんがえ、かいたものがどうやってつかわれるのかがきになります。今日はありがとうございました。かんどうしました。つぎもきたいです。
- ・真鶴愛にあふれた人々と語り合うのはいつも最高に幸せな時間です。難しい議題でしたが、また全体像含めてその後の流れにキャッチアップしていきたいです。
- ・全員で他の班を見ている際、いろんな所で挨拶している場面を見て、とても良いと思った。協議2については、質問の意図がざっくばらんでつかみにくかったように感じた。もっと放送をつかったりして町内に広めても良い会だと思えます。(きつともっと来てくれる人います。)
- ・グループのメンバー一人ひとりの考えが違ふからこそ、こういう対話の場はとてもよい。みんな「自分の考えが一番」。そこに他の人の考えから考え、よりよい考え、新たな発想をできるように学び続けたい。ありがとうございました。
- ・「人」をテーマにするのは難しいと感じました。(特にテーマ1)  
テーマ1で挙げられた「人」どんなことをしてくれそうかをテーマ2にしたらどうだったか…と思えます。ありがとうございました。
- ・いろんな人のいけんがしれておもしろかったし、あまり知っている人はすくないと思っていたけど、ぜんぜん知っている人がいたからとてもはなしやすかったです。

- ・自己しょうかいとかでやりたいこととかもたのしかったし、自分のもうそうを語れてよかった。
- ・「人財」をテーマに町の未来について考える。とても良い機会になりました。普段話すことがあまりない町の人達、様々な立場の人と話せたことが良かったです。
- ・真鶴について知らなかった人の存在に気づいたり、年齢も存在も異なる人のいけんが聞けて興味深かった。
- ・真鶴の「人財」についてたくさんの方があげられていて、こんな人々に支えられている地域の良さに気づけた。人々のつながりでよりよい一貫校になったらすてきだと思います。
- ・大変勉強になりました。様々な考え、価値観をもったひとが話合えて、大変勉強になりました。
- ・グループのメンバーが小学生からご年配の方までいらっしゃり、幅広い話を聞くことができた。今回のテーマ設定が少し難しかったので、討議の目的をもう少し明確化してもらえるとよいと思いました。
- ・いろんな人の意見が聞けて楽しかったし、そんな考え方もあるんだと思い、おもしろかったです。
- ・学校をもっとよくしてほしい。きたいしています。ぼくもがんばります。
- ・プールの建設について町民の意見を聞いていただきたい。また、町営プールのように使えるなど、民間の事業者さんなどのみつもりもっていただきたい。物たりない。もっと具体的な話をどんどんしたいです。